

(様式2)

令和 元 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592400145		
法人名	社会福祉法人 苗場福祉会		
事業所名	グループホーム花水木		
所在地	新潟県南魚沼市六日町1141番地1		
自己評価作成日	令和元年11月9日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1592400145-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和元年12月12日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・地域との今までの信頼関係を糧に今後も様々な活動に参加し、連携体制と親睦を深めていくことに力を入れている。花水木の行事企画に地域の方を招待し一緒に楽しんで頂いたり、施設の年2回の防災訓練に参加して頂き、訓練内容にも評価を頂いている。
・地域の婦人会の方から企画時にはお手伝いを頂くようになって3年以上になり、信頼関係の構築もできてきていると考える。
・こころの杜との合同の「なえばカフェ」を毎月第3木曜日に開催。方丈様からの法話、サマーコンサートなど、地域のお楽しみ会にお客様をお連れし、カフェへの参加促しの案内文書の配布などを行うことで、参加者も増え、こころの杜のお客様、つどい特養のお客様、GH花水木のお客様と地域の方々とのさらなる交流に繋がってきている。
・7月には隣の市(魚沼市)小出支援学校と地域六日町中学1年生に対して市の要請により認知症サポーター養成講座の講師として、参加することができた。また、地域大和中学1年生の職場体験実習と十日町総合高校の学生の職場体験実習に来ていただき、認知症対応型共同生活介護の職場体験をすることで、認知症対応の理解に繋がる良い機会となった。
・お客様との関わりの中では、個別に外出(外食)や、春・秋の年2回の季節を楽しんで頂くドライブなど気分転換やたのしみの提供を支援している。
・法人内外研修にも参加し、職場での伝達講習や職場実習を行い、お客様対応に繋がるよう、協力和話し合いを行っている。

○事業所理念の実践と地域と交流

事業所は特養のサテライト施設として小規模特養、デイサービスで構成された複合施設内に位置している。市の中心部、住宅地や商店に近く、施設名「つどい」という名のとおり人々が集う好立地条件を活用し、地域交流に努めている。法人基本理念を基にした職員の行動指針及び事業所理念を掲げ、毎朝復唱を行い、日頃のケアを通して利用者をお客様と呼び、大切にしながら理念を意識したサービスの提供に努めている。町内会の誘いによる公民館でのお楽しみ会への参加や、地域の防災委員に事業所の防災訓練に参加してもらい、その繋がりで地域の防災訓練には利用者と職員とで参加をしている。また婦人会ボランティアの定着により計画的に外出が出来るようになり、安心して地域に出掛けている。隣接する同法人施設での月1回の認知症カフェへの参加や市内外の中・高校生の職場体験学習の受け入れ、認知症サポーター養成研修の講師役など、積極的に外部に向け発信しながら、認知症に対する理解や活動を通じて地域に溶け込み、地域貢献の役割を担っている。

○今までの暮らしの継続に向けた取り組み

事業所内は明るく開放的である。音や光、季節感のある設えなどに配慮して家庭的で温かな雰囲気を醸し出している。今までの生活に近い環境を提供しながら、毎日の生活の中でそれぞれの力を発揮できるよう、役割や好きなこと、やりたいことを支援している。また、地域との繋がりを家族との結びつきを大切にし、社会参加や外出などの活動支援にも積極的に取り組んでいる。住み慣れた地域で、利用者が自分らしく主体的な生活が送れているか、職員は、定期的に自分たちのケアを振り返り、評価しながら、より良いサービスの提供に努めている。